

報告事項イ

平成21年度地方教育行政功労者表彰被表彰者について

平成21年度地方教育行政功労者表彰被表彰者について、別紙のとおり報告します。

平成21年11月20日

鳥取県教育委員会教育長 中 永 廣 樹

# 平成21年度地方教育行政功労者表彰被表彰者について

教育総務課

## 1 表彰趣旨

地方教育行政において、その功労が特に顕著な教育委員会の委員に対して、その功に報いるとともに、地方教育行政の発展に資するため、文部科学大臣が表彰するもの。

## 2 被表彰者、表彰式

<p>&lt;被表彰者&gt;                  勝部 馨 市(73歳)前伯耆町教育委員会委員長                  前田 三郎(68歳)湯梨浜町教育委員会委員長</p>	<p>&lt;表彰式&gt;                  日時 10月15日(木)12時20分から                  場所 東京都千代田区「文部科学省講堂」</p>
--	---

## 3 被表彰者の主な功績

勝部 馨市 （ か つ べ け い い ち ）	<p>略 岸本町教育委員会委員（昭和63年10月から平成16年12月）                  伯耆町教育委員会委員（平成17年1月から平成21年2月）                  伯耆町教育委員会委員長（平成18年2月から平成21年2月）</p>
	<p>学校教育                  岸本中学校の新築移転、八郷小学校体育館、岸本町内3小中学校のプール整備や、いち早く児童生徒及び教員のためのパソコンを導入した。また、英語教育の必要性を提案、平成7年から岸本中学校に外国語指導助手を配置するなど、語学指導だけでなく、文化の違いなど国際理解のためのふれあいも大切にし、学校だけでなく地域の人たちとの交流も重視して取り組んだ。</p> <p>社会教育                  生涯学習の重要性を認識し、公民館活動の充実、拡大を図るとともに、通学合宿などの行事にも積極的であった。スポーツ振興にも力を入れ、町武道館の建設やサッカー場などの6施設がある総合運動公園の建設、クラブハウスの改築など社会体育施設の整備充実に努めた。また、平成7年からは水泳、自転車、マラソンを組み合わせた「オールジャパンジュニアトライアスロンin岸本」を開催し、毎年中国地方を中心に日本各地から250名以上の選手が参加する県西部地区の一大イベントとして定着させた。</p> <p>文化事業                  国際的にも高く評価されている写真家植田正治氏作品12,000点を収蔵・展示し、芸術家の業績を後世に伝える場として、また町が発信する文化の拠点施設として町立写真美術館を建設し、地域文化の発展向上に努めた。</p>
前田 三郎 （ ま え た さ ぶ ろ う ）	<p>略 東郷町教育委員会委員（平成8年1月から平成16年9月）                  東郷町教育委員会委員長（平成13年2月から平成16年9月）                  湯梨浜町教育委員会委員長（平成16年10月から現在）</p>
	<p>学校教育                  松崎幼稚園改築、旧東郷町3小学校の統廃合による新しい東郷小学校の建築、旧羽合町2小学校の統廃合に伴う羽合小学校の建築など、園児、児童・教職員とも安心して学べる環境づくりを完成させた。また、それらの校舎建設にあたり、地域の特性を考慮し、地元産の木材を多く使用した耐震構造の建物は、地域開放型の幼稚園、学校として地域住民からも高い評価をうけており、学校と地域との連携に多いに貢献した。</p> <p>社会教育                  中央公民館を拠点とする自治公民館活動に町民が学習や体験活動を通し、生涯各期に応じた学習活動に取組めるよう学習の機会と場の提供を推進した。また、学校完全週5日制の導入に伴い、地域連携による週末支援事業の推進に尽力した。</p> <p>文化事業                  町内に所在する指定・登録文化財及び埋蔵文化財の保護と保存に尽力した。また、郷土に伝承され、県の無形民俗文化財「浪人踊り」の伝承保存に尽力した。</p>